



学校だより



青梅市立東小中学校
令和2年度 第5号
8月31日(月)

平和ほど尊いものはない.....

自分を輝かせる「何か」を持とう！！

校長 川窪 公夫

厳しい残暑の中、2学期がスタートしました。熱中症や新型コロナウイルス感染症に十分、注意しながら学校生活を過ごしましょう。そのためにも睡眠・食事をしっかり摂り(とり)、免疫力(めんえきりよく)を高めてください。

さて本来なら、この夏休みは東京オリンピック・パラリンピックでの選手の活躍はもちろんのこと、運営をはじめ陰で支える方々の努力が日本中に感動のドラマを生んでいたことでしょう。

今夏、日本は終戦から75年を迎えました。実は、今から80年前の1940年にも東京オリンピックが開催される予定があったことを知っていますか。第二次世界大戦・太平洋戦争に突入していく時代にあって中止されたため、「幻の東京五輪(オリンピック)」と呼ばれています。この幻となったオリンピックのことは、昨年「NHKスペシャル」でドキュメンタリー(実際の出来事を元に作る)番組として報道されました。活躍が期待された多くの選手が夢をあきらめ、戦地に向かっていく様子やその無念さがつづられた手紙などが紹介されています。改めて、戦争の悲惨さと平和の尊さが考えさせられる内容です。「幻のオリンピック —戦争とアスリートの知られざる闘い—」というタイトルで出版(本になっている)もされています。その本のあとがきには、『ひとりひとりが命を輝かせる「何か」を持ち、それを追求することができる喜び。』とあります。新型コロナウイルス感染症で制限のある生活が続きますが、今の私たちには、自分の努力しだいで自分を輝かせることができる環境があります。



新国立競技場と五輪マーク

来夏、平和で無事に2020東京オリンピック・パラリンピックが開催されることを願いながら今、自分たちのできることに力の限りを尽くしたいものです。

大掃除——感謝の心で頑張りました

1学期の終業式の午前中に大掃除が行われました。時間は45分間で、子ども達は、通常の出欠箇所とクラス毎の特別箇所の清掃に取り組みました。イスのわたぼこりをヤスリで削り、タイルに付いたカビやコケをデッキブラシでこすり落とすなど大掃除ならではの清掃活動となりました。子ども達は、自分に割り当てられた出欠箇所をきれいにするために一生懸命に取り組んでいました。黙々と清掃作業に向かう子ども達の姿は、1学期を頑張ってきた雰囲気がそのまま出ていたと感じました。どの子もきっと感謝の気持ちで取り組んでいるのだろうと嬉しく思い、こちらにも感謝の気持ちがわいて来ました。2学期も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、しばらくは、簡単清掃となりますが、今まで通りきちんと取り組んでください。清掃は学校生活の基本です。当たり前前に頑張らしましょう。



め、しばらくは、簡単清掃となりますが、今まで通りきちんと取り組んでください。清掃は学校生活の基本です。当たり前前に頑張らしましょう。

<シリーズ クラブ活動は今! ?> 第2弾 卓球部

第2回は卓球部の紹介です。キーワードを「挨拶、返事、安全、ふさわしい対人関係」として、部員4名で活動しています。今は、卓球の基本であるラリーの習得に力を入れています。ラリーは、ボールを相手の打ちやすい場所に繰り返し打ちます。ボールがそれた時は、お互いに協力しないとその場所に戻りません。一球一球集中し相手のことを考えないとラリーは続かないそうです。顧問の先生は「部員同士の協力でラリーが続くようになって来たので、今後は、あいさつや服装、言葉遣い、準備・片付けなどにも、更に努力を重ね、体力・技術の向上を図るとともに、ふさわしい対人関係を身に付けてほしい」と語っています。これからも、ガンバレ!卓球部。



<第2回 3年生 進路についての説明会>

7月22日(水)今年度、2回目となる3年生を対象にした進路についての説明会が行われました。今回の内容は、東京都教育委員会が作成した「東京都立高等学校に入学を希望する皆さんへ」というパンフレットを活用し、都立高校の入試の仕組みや日程、学力調査などについての説明がありました。前回の説明会同様、今回も集中して真剣に話を聞く3年生の姿はとても立派でした。学年主任の田實先生は、「しっかり“大人と相談”してください。聞くだけでなく、言いたいことを言うだけでなく、“話し合う”ことが大切です。進路の決定は最初の大事な選択です。だからこそ、今からでも大人と話すことを意識して生活してください。」と語っています。



猛暑の中、美化デーに頑張りました

8月3日(月)の夏休み、今年度3回目となる美化デーが行われました。10時に点呼場に集合し、諸注意を受けた後、寮毎に割り振られた場所をみんなできれいにしました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため過去2回、教職員は不参加でしたが、今回は5人の教職員も参加し一緒に活動させていただきました。感心したのは、猛暑の中の作業となりましたが、どの子も一生懸命に雑草抜きや植木の手入れなどに黙々と取り組んでいたことです。12時に終了し、点呼場に再集合したときも誰一人フラフラせず、係の先生の話に集中し、熱中症もどこ吹く風という感じでした。解散後、差し入れのジュースを美味しく飲む子ども達の姿はとても爽やかでした。皆さん、お疲れ様でした。

